

# 洲本地区だより

2023(R5)年9月1日 秋号 No.120  
三洋電機洋友会 洲本地区  
Tel. & Fax. : 0799 - 23 - 9702  
<http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/>  
Email : yoyu-smt@sumoto.gr.jp  
【発行責任者】 高橋 稔

残暑お見舞い申し上げます。立秋を過ぎても暦上のことと言わんばかりに居直る暑さですがお変わりなくお過ごしでしょうか。

7月10日に、洲本特別養護老人ホーム“ラガール”に介助式車椅子2台を寄贈しました。贈呈式には、淡路島テレビの取材が入り7月13日午後7時半「洲本かわらばん」に放映されまた7月23日の神戸新聞淡路島版にも記事が掲載(本地区だより2ページ参照)されました。坂上 施設長より多大な感謝の言葉と感謝状を、施設入所者代表お2人様より施設で収集のプルタブ3Kg(約8,770個)のご提供を戴き、本運動に更なるやりがいを感じました。今後も地域社会貢献を推進して参りますので、引き続きご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。今回の寄贈は『寄贈周期を隔年から毎年挑戦！第一弾』で、来年度は南あわじ市内の特別養護老人ホームへの寄贈を予定しています。

洋友会では、全国6地区代表(洲本地区も参画)と本部役員で構成の『第2回施策検討委員会』が、7月20～21日に開催され下記課題に対する検討・対策が進められています。

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| ① 会員の高齢化に伴う、活動が困難！ | ② 会員の高齢化に伴う、役員のなり手不足！ |
| ③ 会員の高齢化に伴う、活動費不足！ | ④ 特に小規模地区は活動費が慢性的に不足！ |
| ⑤ 入会金が高額で入会の傷害になる！ | ⑥ 若い人の加入が少ない！         |
| ⑦ 他のOB会に入会事例！      | ⑧ 家族葬や事後連絡が増加！        |

今後、10月度の『全国会長会議』、来年1月度に予定されている『第3回施策検討委員会』そして、4月度の『令和6年度本部総会』を経て各課題に対する対応を決定する計画です。



9月9日(土)には、4年振りに“ようゆうカフェinがんこ曾根崎”が開催されます。久しぶりの再会と懇親を楽しみにしています。『がんこ曾根崎』は落ち着いた和の空間で、ゆったりと美味しい和食を堪能でき、琴の音が流れる建物の中は、フロアごとに雰囲気異なります！日本酒「頑固一徹」が、でメインです。現代の名工ある“但馬 杜氏”が、丹精込めて作り上げた銘酒です！



【空割れ(洲本市内より先山を望む珍現象) 木下 達朗氏】

## I. 地域社会貢献!! 『プルタブを集めて車椅子を贈ろう! 運動』

2010年度より車椅子寄贈を、地区独自活動に切替て島内3市の特別養護老人ホームへ順次隔年2台を2順し6施設に13台(18年創立30周年記念:3台)の地域社会貢献をしました。本年の『洋友会創立35周年記念事業』の“寄贈周期を隔年から毎年への挑戦!”第一弾は7月10日(月)『洲本特別養護老人ホーム ラガールにおいて贈呈式を執り行い、高橋会長より目録(主旨説明)と介助式車椅子2台の贈呈、ラガール施設長 坂上様よりお礼と共に感謝状を、また入所者代表より感謝を込めて収集したプルタブを3Kg(8,770個)提供戴きました。

[寄贈総括] ① 特別養護老人ホーム: 7施設 ③ プルタブ: 985kg (2,880千個)  
(2012~23年度) ② 車椅子寄贈総数: 15台 アルミ缶: 2,346kg (159千本)  
会員近隣、寄贈施設、各種団体、会員皆様のご支援ご協力の賜物であり御礼申し上げます。

### 神戸新聞記事

**洲本** 旧三洋電機洲本工場のOBらでつくる三洋電機洋友会洲本地区は、洲本特別養護老人ホームラガール(洲本市中川原町)に車いす2台を寄贈した。同会は2007年に社会貢献として、プルタブを集めて車いすを贈る活動を全国でスタート。洲本地区は

10年に独自の取り組みに切り替え、22年までに6施設に13台を寄贈した。プルタブを個数換算すると、13台分で約830万個に上る。7月上旬、ラガールであった贈呈式には、地区会長の高橋裕さんやラガールの利用者らが出席。同施設からは感謝状が渡された。同施設は「大変ありがたく、うれしい。入所者の方に使ってもらいたい」と喜んだ。

### 旧三洋電機洲本工場のOBら 特養に車いす2台を寄贈



特養ホームで行われた車いす贈呈式  
洲本市中川原町



[介助式車椅子贈呈式: 小野氏 川端 事務責任者 坂上 施設長 高橋 会長 西岡氏 青山氏]

## Ⅱ. 金婚祝い『結婚50周年おめでとうございます!!』

### (1) 小島 和男 様

三洋電機：1964(S39)年4月～

2009(H21)年2月

洋友会：2009(H21)年1月～

結婚50周年、あっという間に迎えました。想えば、私が22歳、妻が23歳でした。長男の誕生が、結婚1年目の記念日でした。その後、長女誕生。子育て中は、嬉しいこと辛いこと無我夢中の毎日でした。現在、孫が4人それぞれ伸び伸び育っています。妻と一緒に家業を営み、余生を楽しみながら過ごしています。これからも、仲良く(たまには喧嘩)過ごして行きたいと思っています。



### (2) 江後 博 様

三洋電機：1969(S44)年7月～2007(H19)年1月

洋友会：2007(H19)年7月

1973(S48)年23歳で結婚してから早や50周年を迎えました。子供3人孫6人に囲まれ、妻とで力を合せて、今日を迎えることができました。皆様方のお蔭と感謝をしています。今後もウォーキングで体力・健康維持家庭菜園で「とまと、キュウリ、西瓜さつま芋等」を、2人で楽しく気長に続けていきたいと思っています。



## Ⅲ. クラブ活動 !!

### (1) パソコンクラブ

2023年度活動計画(開催日時：毎月第3木曜日 AM9時30分～11時)

- ① 『シニア生活を楽しくする』『住んでいる地域の活動に役立つ』クラブを目指す!
- ② 学習テーマは、エクセル操作を中心にクラブ部員が学びたいテーマを最優先に決定!
- ③ 1人で本を読んで理解するのは大変です!クラブで仲間と一緒に楽しく学びませんか?
- ④ 年会費等お金は一切掛かりません。新規入会大歓迎!貴方の参加をお待ちしています。



[3年振り対面の勉強会開催で笑顔の皆様(3年間：自宅でパソコン活用のZoom対応)]

※ 新しい老若男女を問わず楽しめる簡単な競技 → “モルック” の紹介

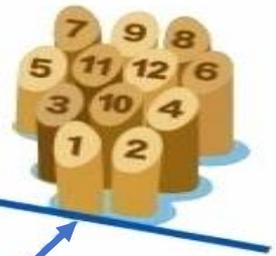
モルックとは、フィンランドのカレリア地方の伝統的な投てき競技で『モルック』と呼ぶ木の棒を投げて、『スキttl』と言う数字が書かれた木の棒を倒して点を取るゲーム！イメージはボーリングのように、下手投げで木の棒(モルック)を投げて、3～4mの位置に置かれた棒(スキttl)を倒す競技です！  
[パタンク部で挑戦と小学生も指導予定！]



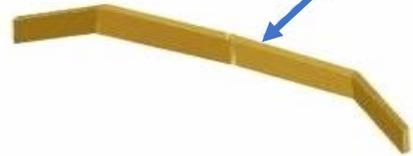
スキttl  
No.1～12  
(12本)  
モルック  
(1本)

ゲームスタート時の配置です。

①



- ・3～4mあける！
- ・JMA公式ルール：3.5m



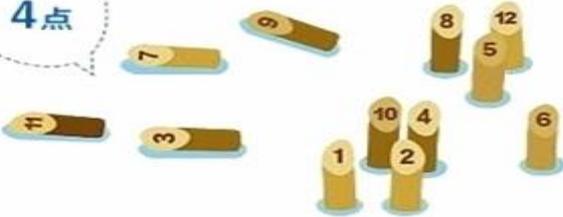
スキttlの  
最初の並べ順

2チーム以上で対戦します。  
投擲順を決め、順番にモルックを  
投げてスキttlを倒します。

②

倒した本数によって  
点数が決まります。

4点



◆ 複数本の場合 → 倒れた本数が点数

◆ 1本の場合 → 書かれた数字が点数

11点



③

スキttlは、  
倒された地点で再び立てます。



- 完全にスキttlが倒れないと  
点数はカウントされません。
- 50点を超えた場合は、  
25点に戻ります。
- 3回連続ミスすると0点になり、  
失格となります。

②③を繰り返し、先に50点ぴったりになるまで得点した方が勝ち！

《会員皆様の洲本地区連絡先》

会長	高橋 稔	090-1150-0686	minoru.lily@gmail.com
副会長	小野 章二	090-6204-0805	sj-ono@sumoto.gr.jp
	西岡 薫	090-2286-2756	nisioka@sumoto.gr.jp
	青山 昭一	090-1000-2800	aochan5588@yahoo.co.jp

- ① 事務所開所日：月初・月末の木曜日のみ(コロナ禍対策) AM9時～11時
- ② 事務所場所：パナソニック(株) 洲本工場 クラブハウス内の右奥に設置
- ③ HP掲載概要：各種事業活動、クラブ活動、健康知識、30周年記念誌.等
- ④ 地区だより：初刊No.1(H12年5月30日発行)からホームページに掲載
- ⑤ HPアドレス：<http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/>

QR  
コード  
HP

